

鹿児島県の循環器病対策関係事業（健康増進課分）

<b>循環器病対策推進事業</b>
-------------------

**1 事業目的**

脳卒中、心臓病その他の循環器病が、県民の疾病による死亡・介護の主要な原因になっている現状に鑑み、県をはじめ、各種関係機関・団体が協働で総合的な循環器病対策を全県的に実施する。

**2 主な事業内容****(1) 循環器病対策研修会の開催**

循環器病に係る保健、医療又は福祉の業務に従事する者の育成及び資質の向上のために研修会を開催。

**ア 対象者**

県内の循環器病対策に従事する医師・看護師（保健師）・薬剤師・管理栄養士・理学療法士・言語聴覚士・作業療法士 等

**イ 実施方法**

鹿児島県医師会へ委託

**ウ 研修内容等**

回	研修内容等
1	①令和6年1月30日（火）開催（予定） ②研修内容（基調講演のみ大石会長が座長） テーマ『心不全の予防～社会復帰』 ○基調講演1 「心不全の基礎的知識」 鹿児島大学心臓血管・高血圧内科学 講師 窪菌琢郎氏 ○基調講演2 「重症心不全の治療」 鹿児島大学心臓血管・高血圧内科学 助教 小島聡子氏 ○事例検討 症例から見た心不全診療（進行：窪菌琢郎氏） ＜ディスカスタント＞ 鹿児島大学心臓血管・高血圧内科学 助教 小島聡子氏 鹿児島大学病院リハビリテーション部 副技師長 中尾周平氏 鹿児島大学病院 慢性心不全認定看護師 高山直子氏 医療法人厚成会植村病院 理事長 植村健氏 ③参加者数 未定
2	①令和6年2月もしくは3月開催（予定） ②研修内容 テーマ：『調整中』 ○基調講演1 予防（内容未定） ○基調講演2 治療（内容未定） ○事例検討 ③参加者数 未定

(2) 啓発用ポスター，チラシの作成・配布

循環器病対策の普及啓発を図るため，ポスター及びチラシを作成・配布。

ア 配布先

各地域振興局，各市町村，健康づくり関係団体等

区分	作成数	配布先数
ポスター	330枚	約300か所
チラシ	20,000枚	約300か所 他研修会等で配布

※ 「地域・職域・学域連携推進委員会」で決定した啓発用キャッチフレーズ「『脳卒中警報』発令中！」を掲載

(3) 「世界脳卒中デー」のライトアップ

脳卒中に関する理解を深めていただくことを目的に，世界脳卒中デーである10月29日に日本脳卒中協会鹿児島県支部と合同で，アミュラン，高見橋及び西田橋をインディゴブルー（藍色）にライトアップをした。



【アミュラン】



【高見橋】



【西田橋】

(4) 県循環器病対策推進協議会の開催

本県の循環器病の予防や保健・医療及び福祉に係るサービスの提供体制の充実に推進するため，県循環器病対策推進協議会を開催する。

<b>循環器病対策推進計画策定事業</b>
-----------------------

**1 事業目的**

県循環器病対策推進協議会を運営し、循環器病対策を総合的、計画的に推進するための推進方策等について協議を行い、県循環器病対策推進計画を改定する。

**2 主な事業内容**

## (1) 次期鹿児島県循環器病対策推進計画の策定

- 次期鹿児島県循環器病対策推進協議会計画策定部会WGの開催  
令和5年5月～6月及び9月に計画策定のためのWGを実施。ロジックモデルを5つのグループに分け、グループ毎に骨子案とロジックモデル案について協議を行った。

<WGのそれぞれのテーマについて>

No	内容	日時
①	循環器病予防の取組の強化	5月10日(水)
②	救急医療・救急搬送体制の整備	5月16日(火)
③	専門的医療連携の構築及び人材育成	5月18日(木)
④	在宅医療・リハビリテーションが可能な環境の整備	6月1日(木)
⑤	循環器病患者等を支えるための環境づくり	6月1日(木)
WG長	各WGでの意見について打合せ	9月12日(火)

- 次期鹿児島県循環器病対策推進計画庁内連絡会の開催  
令和5年8月に計画策定のための庁内連絡会を開催(書面開催)

## 健康づくりを支援する社会環境整備事業

### 1 事業目的

「健康寿命の延伸」と「生活の質の向上」を図るため、社会全体で県民の健康づくりを支える社会環境の整備を促進する。

### 2 主な事業内容

#### (1) 産業界との連携による社会環境の整備

##### ア 食の環境整備（かごしま食の健康応援店の拡大）

栄養成分を表示したり、ヘルシーメニューを提供する飲食店や弁当店等を「かごしま食の健康応援店」として登録し、ホームページなどを活用しながら利用促進を図る。

令和5年10月末現在、747店

##### イ 女性の健康づくり協力店等の登録

女性の健康づくりを地域で支援する気運を醸成するため、女性の健康づくりを支援する店舗等を募集・支援する。

令和5年10月末現在、女性の健康づくり協力店 72店  
女性にやさしい医療機関 71医療機関  
女性にやさしい薬局 158薬局

##### ウ 受動喫煙防止の環境整備（制度の周知、「たばこの煙のないお店」登録制度）

(ア) がん・COPD（慢性閉塞性肺疾患）等生活習慣病の予防対策として受動喫煙の防止を推進するため、飲食店に禁煙への取組を働きかけ、登録ステッカーを交付するとともに、ホームページ等を活用して県民の利用促進を図る。

(イ) 県民や施設の管理権原者などに対し、受動喫煙の健康影響や法律の内容について周知啓発を行う。

(ウ) 鹿児島市以外で全面禁煙に取り組む飲食店又は喫茶店を「たばこの煙のないお店」として登録し、県民の健康づくりを支援する社会環境整備を図る。

令和5年10月末現在、823店

#### (2) 職場ぐるみの健康づくり支援（「職場の健康づくり賛同事業所」登録制度）

メンタルヘルス対策等職場の健康づくりに積極的に取り組む事業所を「職場の健康づくり賛同事業所」として登録し、指導媒体の貸出や衛生教育の講師として管理栄養士や保健師の派遣を通じて、職場における健康づくりを支援する。

令和5年10月末現在、345事業所

## メタボリックシンドローム予防対策事業

### 1 事業目的

肥満や生活習慣病を予防・改善するため、県をはじめ、各種関係機関・団体が協働で総合的な肥満及び糖尿病等対策を全県的に実施する。

### 2 主な事業内容

#### (1) イエローカードキャンペーン推進強化

かごしま健康イエローカードキャンペーンの強化月間（10月）を中心に、関係機関と連携・協働して、県民に生活習慣の改善（行動変容）を促す啓発活動を展開する。

#### ア 普及啓発活動

- (ア) 各団体の広報媒体（ホームページ、広報番組、広報誌、会報、社内報等）を活用した健康増進のための普及啓発
- (イ) 市町村によるイベント（健康教室、スポーツ大会等）の開催
- (ウ) 職場の健康づくり賛同事業所によるイベント（健康教室、スポーツ大会等）の開催
- (エ) 医療保険者・産業保健機関によるセミナーの開催
- (オ) 学校、PTA、あいご会等による研修会や健康教室の開催
- (カ) 県による啓発用ポスター、リーフレットの作成・配布

区分	作成数	配布先数
ポスター	500枚	約300か所
チラシ	20,000枚	約300か所 他会議等で配布

※ 令和5年度は、「減塩」、「野菜摂取」、「歩数」及び「適正飲酒」を踏まえた生活習慣の改善がテーマ

#### イ かごしま食の健康応援店等における協賛イベントの実施

「かごしま食の健康応援店」、「女性の健康づくり協力店」及び「たばこの煙のないお店」において、かごしま健康イエローカードキャンペーン強化月間中に、当日使用できる割引や追加サービスの提供、次回以降の特典付与等を行う。

#### (2) 地域健康づくり活動の推進

健康かごしま21及び健康日本21の趣旨や地域の健康課題に応じて、健康づくりに役立つ情報（栄養・運動・休養等の重要性や実践方法等）について、健康教室、料理教室、地域の集会、戸別訪問等、様々な手段を活用して普及啓発を行う（食生活改善推進員連絡協議会へ委託）。

#### (3) 運動の習慣化の推進

県民の運動の習慣化による健康づくりを支援するため、健康運動指導士・管理栄養士・保健師等の専門職種の技術向上を図る（健康増進センター等で実施）。

## 健康かごしま21推進協議会事業

### 1 事業目的

県健康増進計画「健康かごしま21」の推進組織となり、また、健康関連団体の連携を図る「健康かごしま21推進協議会」及び「地域・職域・学域連携推進委員会」等を開催し、県民の健康づくりを効果的・体系的に推進する。

※ 令和5年度については、「健康かごしま21」が終期を迎えることから、「健康かごしま21推進協議会」及び「地域・職域・学域連携推進委員会」において次期「健康かごしま21」の策定を行う。

### 2 主な事業内容

#### (1) 「健康かごしま21推進協議会」の開催

保健医療専門家、保険者、非営利団体、企業、地域・家庭・学校、マスコミなどの健康関連グループからなる「健康かごしま21推進協議会」を開催し、健康づくり推進方策や健康関連グループの連携・役割等について協議する。

また、令和5年度は、次期「健康かごしま21」の策定についての協議も行う。

#### (2) 地域・職域・学域連携推進委員会の開催

健康かごしま21推進協議会で決定された重点課題について、専門部会等の意見も踏まえつつ、地域・職域・学域保健の関係者により、県民の健康づくりにおけるより広域的、具体的な連携推進方策等について協議・検討する。

また、委員会構成団体の協力の下、奇数月に職場の健康づくり情報紙「健康かごしま21通信」を発行し、職場の健康づくり事業所や市町村等に対し、生活習慣の改善をはじめとする健康づくりに関する情報を提供している。

また、令和5年度は、次期「健康かごしま21」の策定についての協議も行う。

#### (3) 健康かごしま21地域推進協議会の開催

健康かごしま21推進協議会で決定された重点課題及び地域の実情に応じた課題について、多様な健康関連グループがそれぞれの立場で行う取組や地域・職域・学域の連携による取組について協議・検討を行い、地域における「健康かごしま21」を推進する。

### 3 「脳卒中予防」の取組

本県は、脳卒中による死亡率が全国に比べて高いことから、「脳卒中予防」を5つの重点テーマの一つをとし、高い脳卒中死亡率の認知度向上を図るとともに、バランスのよい食生活の推進や運動の推進、危険因子の早期発見、再発・重症化の予防に取り組む。

啓発用共通キャッチフレーズ

「脳卒中警報」発令中！  
 ～鹿児島県の脳卒中死亡率は全国平均の1.3倍です～  
 （標準化死亡比（SMR）は全国の1.1倍です）